

1. 社会保険オンラインシステムとは①

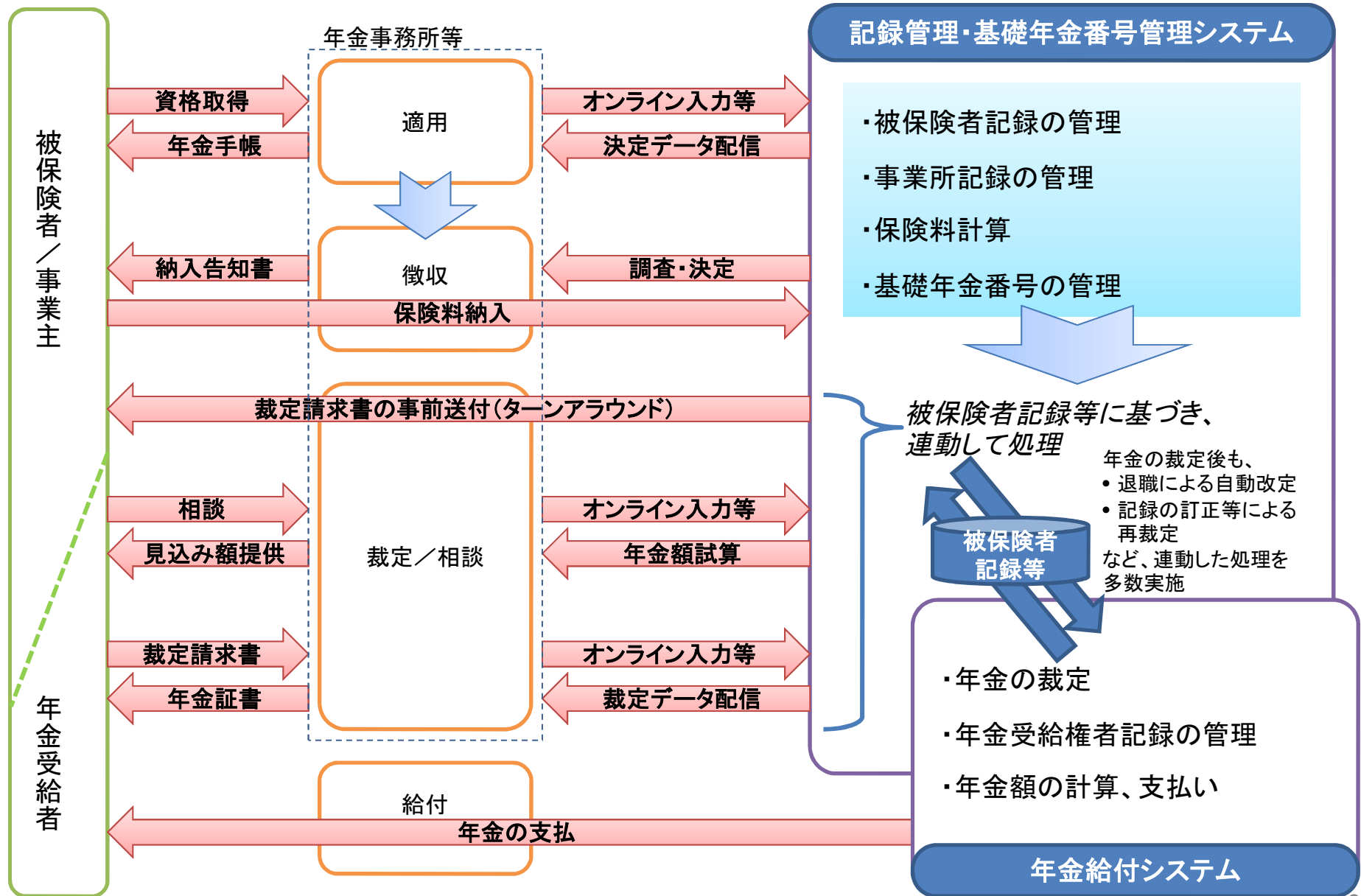
公的年金業務としては、国民年金及び厚生年金保険等の被保険者の適用、各種保険料の徴収、年金給付等の各種給付及びこれに関連する相談対応を行っており、それに使用する社会保険オンラインシステムは、大きく分類すると、次の3システムで構成されております。

	記録管理システム	基礎年金番号管理システム	年金給付システム
概要	被保険者の資格及び保険料の納付状況の記録の管理、保険料計算及び納入告知書の作成を行っております。	生涯不変の一人一番号である基礎年金番号の払い出し、管理を行っております。	年金受給権者記録の管理、年金額計算、年金の支払いを行っております。
稼働年度	昭和55年度	平成8年度	昭和39年度
利用者	機構職員 約1万8千人(記録問題対応の有期雇用職員を含めると約2万4千人)		
利用組織	日本年金機構【本部、事務センター(18)、年金事務所(312)】		
主な対象者 (平成23年度)	被保険者数 6,334万人 適用事業所数 175万事業所	基礎年金番号管理ファイル 129,814千件	受給者数 5,960万人
主な業務処理状況 (平成23年度)	届書の処理件数 13,800万件/年 年金手帳の発行件数 223万件/年 保険料納入告知書の作成件数 6,011万件/年	年金相談件数 1,690万件/年	届書の処理件数 2,000万件/年 年金証書の発行件数 309万件/年 年金の支払件数 3億6,952万件/年
プログラム本数 (平成23年4月)	71,320本		32,122本
主なシステム構成	メインフレーム8台 [オンライン(6)・バッチ(2)]	メインフレーム2台	メインフレーム4台 (オンライン・バッチ・開発等)

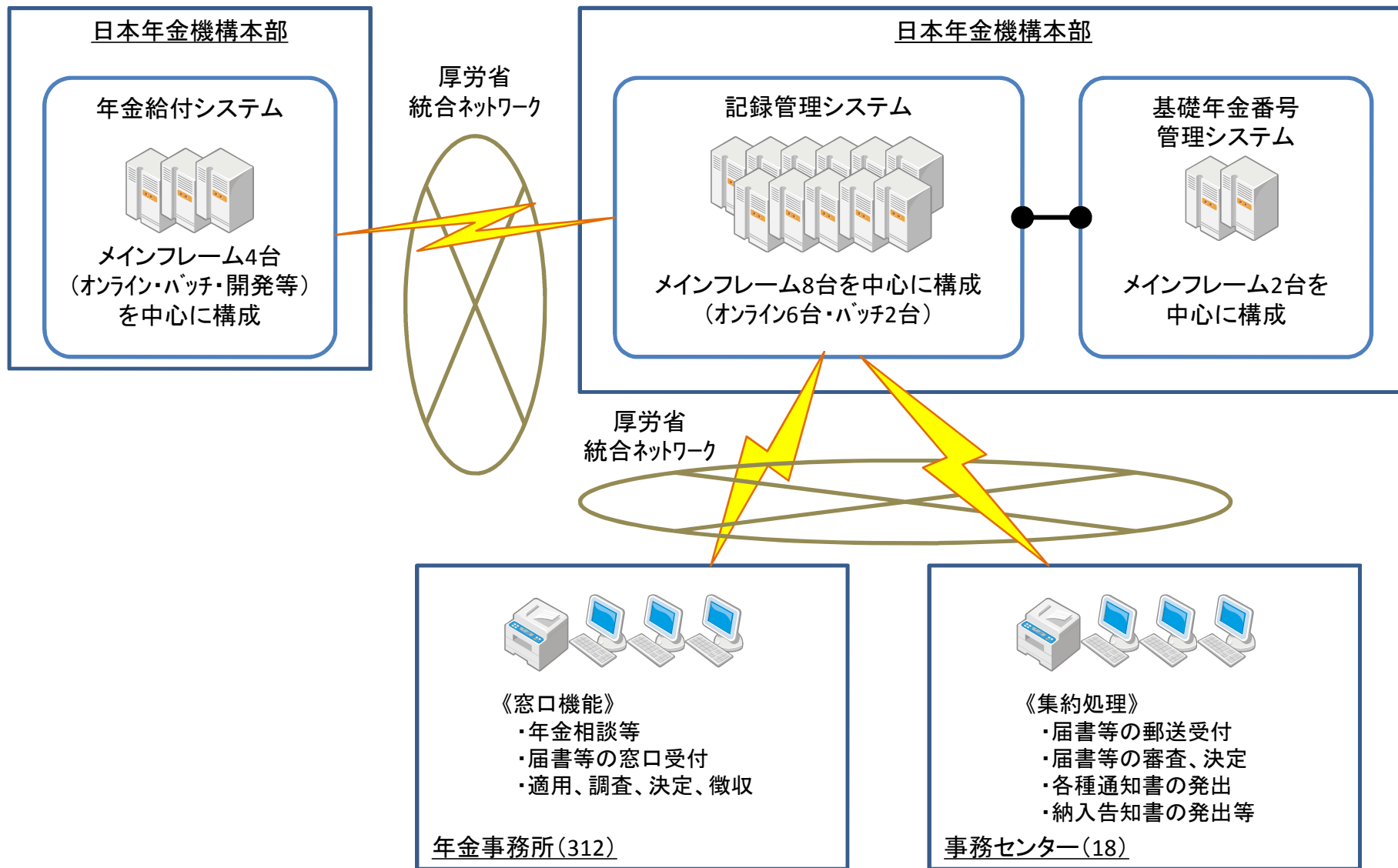
各種共済組合及び多くの関係機関(市区町村、国税庁、金融機関等)と密接な関係があり、年金制度をはじめ医療保険、介護保険、税制の度重なる制度改正に対応するため、毎年継続的にシステム開発を実施してきている。

1. 社会保険オンラインシステムとは②

～社会保険オンラインシステムによる事務処理の概略～



1. 社会保険オンラインシステムとは③ ～システムの構成概要～



日本年金機構本部が管理するメインフレーム及びサーバと全国の年金事務所及び事務センターに設置された端末機を厚生労働省統合ネットワークで結び運用しております。

1. 社会保険オンラインシステムとは④

～外部との情報連携～

- 社会保険オンラインシステムでは、数多くの外部機関(市区町村、各共済組合、国税庁、金融機関等)と密接に連携し、定期的な情報交換を行いつつ業務を行っております。

